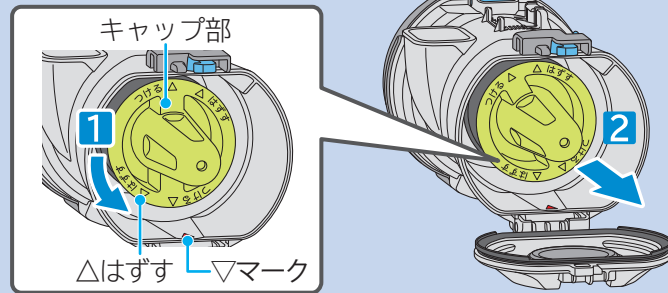


## 2 「内筒フィルター」を水洗いする

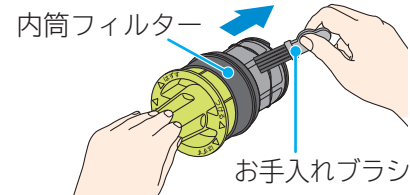
### 1 内筒フィルターを取り外す

- 1 キャップ部の「△はずす」をダストケースの▽マークに合わせる



- 2 内筒フィルターをまっすぐ引き抜く

内筒フィルターに絡みついたごみは、お手入れブラシで矢印の方向にずらすと、楽に取り除くことができます。



**お願い** 引き抜くときにごみがこぼれる場合があります。新聞紙などの上で外してください。

### 2 内筒フィルター・ダストケースを水洗いする



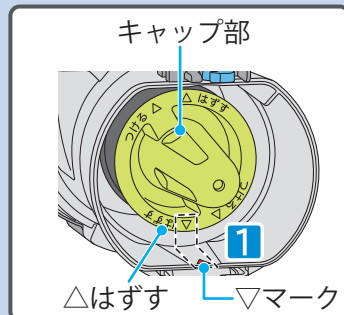
キャップ部を矢印の方向に10回程度動かして水洗いしてください。

**お願い** 付着しているごみは軽く落としてから水洗いしてください。

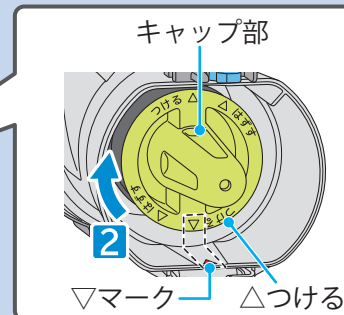
### 3 自然乾燥させる よく乾かしてください。

### 4 内筒フィルターを取り付ける

- 1 キャップ部の「△はずす」をダストケースの▽マークに合わせる



- 2 キャップ部の「△つける」をダストケースの▽マークまで「カチッ」と音がするまで回す



**お願い** 内筒フィルターはしっかり取り付けてください。しっかり取り付けていない状態で本体を運転した場合、内筒フィルター付近から異音することがあります。

ダストケースのお手入れをしても「吸込力が弱い」、「運転中に止まる」などのときは修理を依頼される前に、「取扱説明書」の「お困りのとき」をもう一度ご確認ください。

日立 充電式 掃除機 スティックタイプ(コードレス式)

## カンタンお手入れガイド

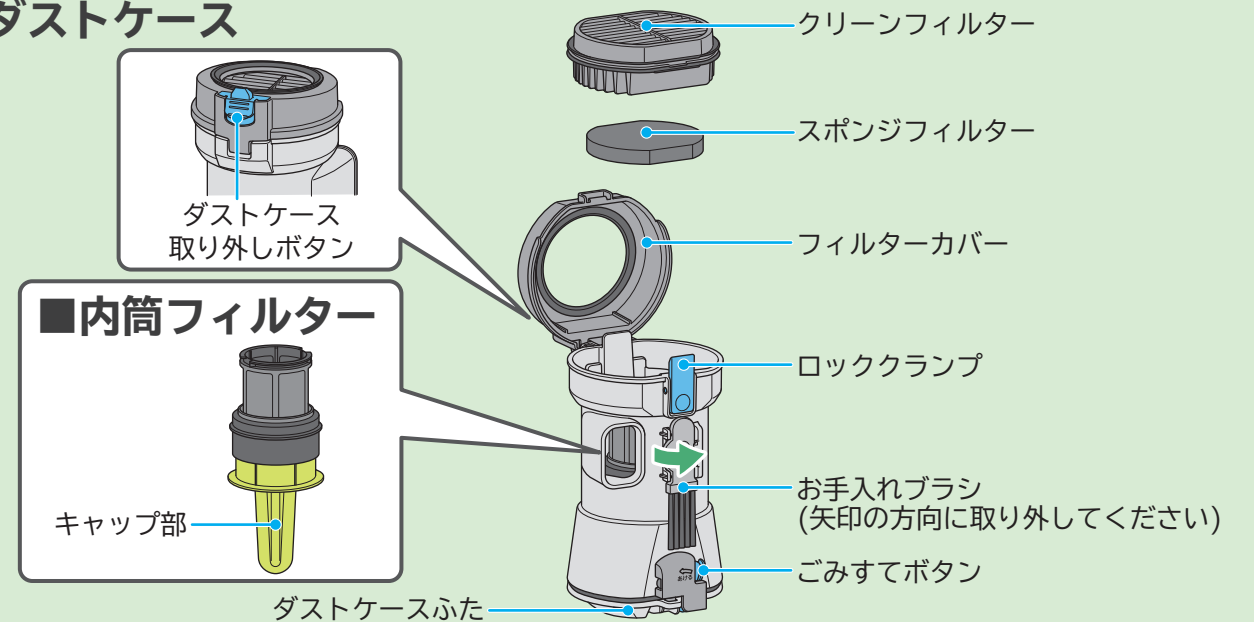
詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。  
また「取扱説明書」の「安全上のご注意」をお読みいただき、正しくお使いください。

サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらない」という特長を持っていますが、強い吸込力でお掃除していただくために、こまめなごみ捨て、各フィルターのお手入れをしてください。

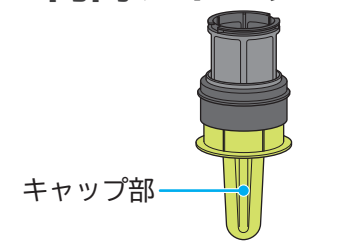
## 「ダストケース」の構成

※イラストは「スティックタイプ(コードレス式)」クリーナーの代表機種でご説明しています。

### ■ダストケース

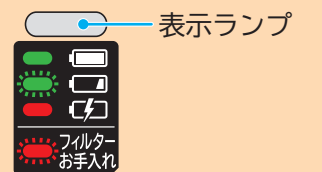


### ■内筒フィルター

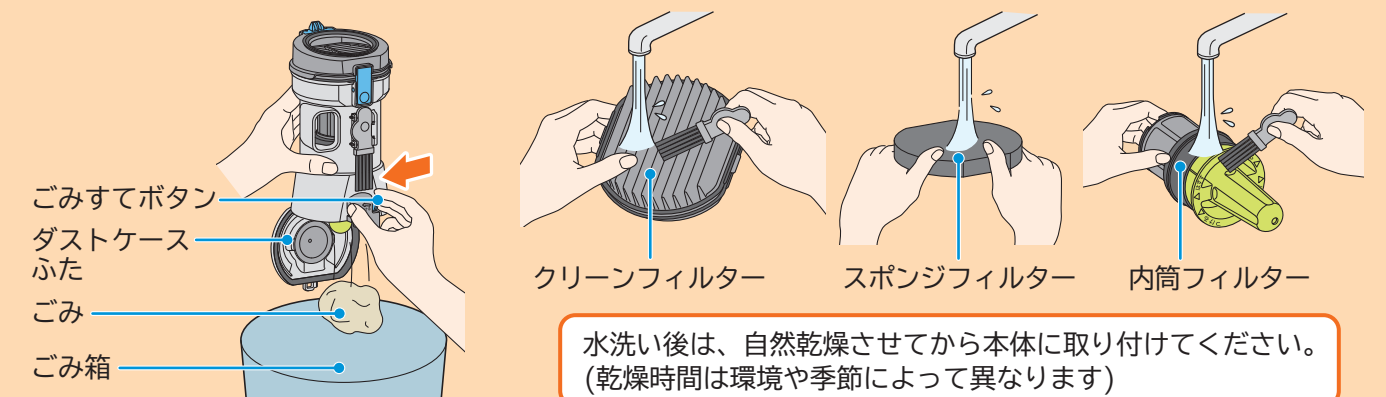


## 運転時の表示ランプ(赤点滅)は「フィルターお手入れ」のお知らせです

- ・運転中に吸込力が弱くなる、または運転中に止まる
- ・充電してもすぐに運転が止まる



「ダストケース」のごみを捨て、「クリーンフィルター」・「スポンジフィルター」・「内筒フィルター」をお手入れ(水洗い)してください。→(P.3、4)

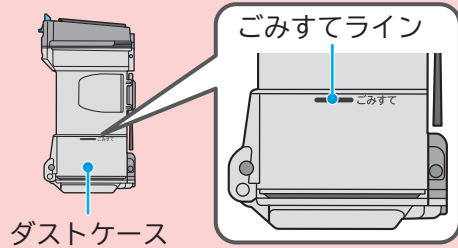


水洗い後は、自然乾燥させてから本体に取り付けてください。  
(乾燥時間は環境や季節によって異なります)

# ごみの捨てかた

ダストケースのごみは、「ごみすてライン」(目安)を超える前に捨ててください。

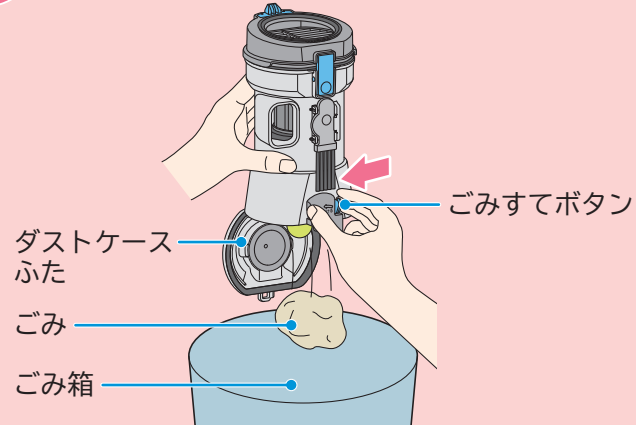
## ■ダストケース内のごみが「ごみすてライン」を超えていないか確認する



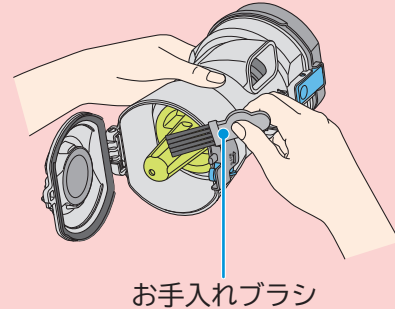
- ダストケースのごみ捨ての際は、**1**「ダストケース」と**2**「クリーンフィルター」のごみを捨ててください。
- 内筒フィルターにごみが巻き付いて取れない場合は、内筒フィルターを取り外してお手入れしてください。→(P.4)

### 1 「ダストケース」のごみを捨てる

- 1 ダストケースふたを下方に向けて、ごみすてボタンを押します。

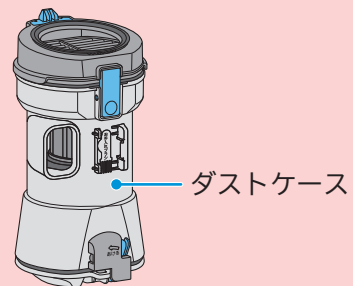


- 2 付属のお手入れブラシで、ごみやほこりを取り除く

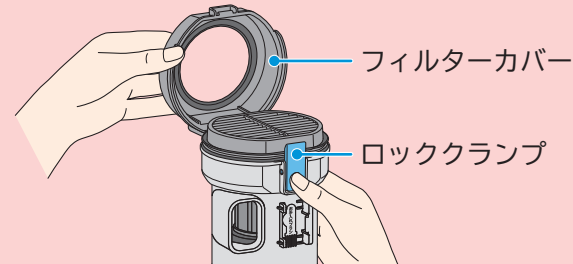


### 2 「クリーンフィルター」のごみを捨てる

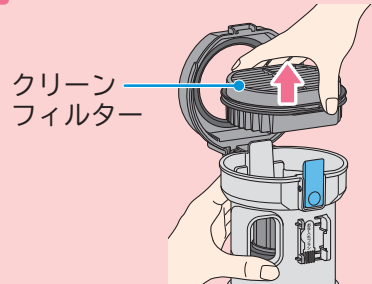
- 1 フィルターカバーを開ける
  - 1 ダストケースを置く



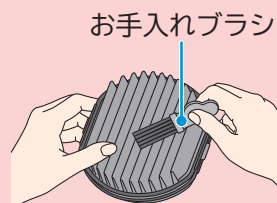
- 2 ロックランプ下部を押しながら、フィルターカバーを開ける



- 2 クリーンフィルターのごみを取り除く
  - 1 クリーンフィルターを取り外す



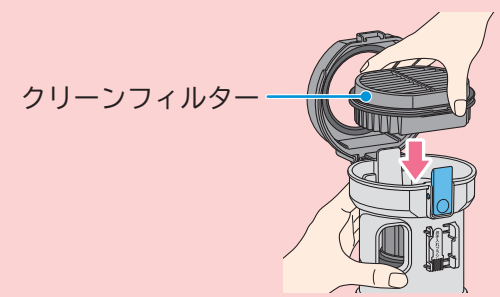
- 2 付着したごみをお手入れブラシで取り除く



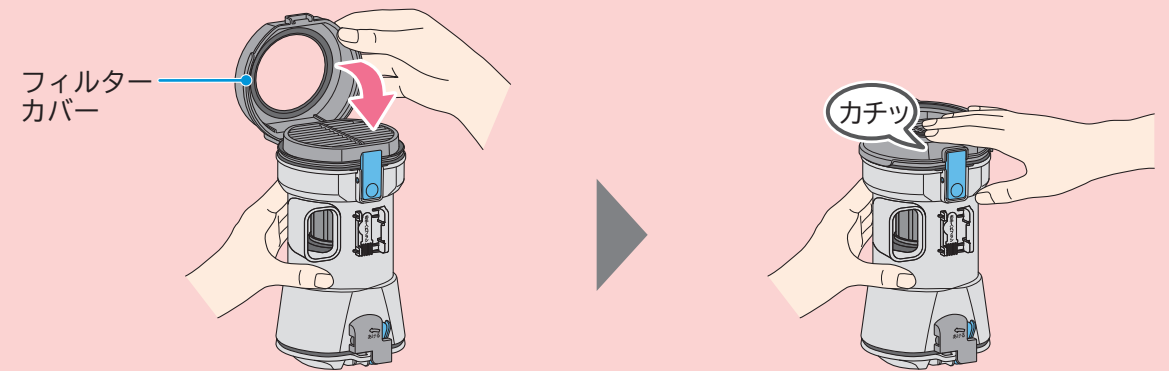
**お願い**  
ごみを取り除くときは、クリーンフィルターを床面などでたたかないでください。変形、破損の原因となります。

ごみを取り除いても汚れが気になるとき、または吸込力が弱いときはお手入れ(水洗い)してください。→(P.3)

- 3 クリーンフィルターを取り付ける



- 4 フィルターカバーを閉める  
フィルターカバーを「カチッ」と音がするまで閉める



# お手入れのしかた

サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらない」という特長を持っていますが、強い吸込力でお掃除していただくために、こまめなごみ捨て、各フィルターのお手入れをしてください。

- お願い**
- 各フィルターを取り外すときにごみがこぼれる場合があります。新聞紙などの上で外してください。
  - 付着しているごみは、軽く落としてから水洗いしてください。
  - 付属の「お手入れブラシ」以外のブラシは使用しないでください。

### 1 「クリーンフィルター」・「スポンジフィルター」を水洗いする

- クリーンフィルターをお手入れブラシで水洗いする
- スポンジフィルターを水で軽く押し洗いする
  - ・クリーンフィルターのひだの奥にたまったごみを水で流してください。
  - ・水洗い後は、十分に自然乾燥させてください。クリーンフィルター、スポンジフィルターの乾燥には約24時間必要です。(乾燥時間は環境や季節によって異なります)
  - ・取り外した逆の手順で取り付けてください。



**注意**

#### けがのおそれあり

ガラスの破片や虫ピンなど鋭利なものを誤って吸い込んでいる場合があります。注意してお手入れしてください。